

# 株式会社フィスコ2020年12月期 第1四半期決算説明資料

---

2020年5月14日



Copyright(c) 2012 by FISCO Ltd.

No part of this publication may be reproduced, stored in retrieval system, or transmitted in any means --- electronic, mechanical, photocopying, recording and otherwise --- without permission of FISCO Ltd.  
This document provides an outline of a presentation and is incomplete without accompanying oral commentary and discussion.

## I . 2020年第1四半期連結業績概要

## II . 事業計画達成に向けた取組み

---

## 2020年第1四半期連結業績概要

## 連結業績ハイライト(報告セグメント)

2019年第3四半期より、ネクスグループの持分法適用関連会社への変更に伴い、報告セグメントを以下に変更しています。また、「仮想通貨・ブロックチェーン事業」を「暗号資産・ブロックチェーン事業」へ、セグメント名称の変更を行っています。

### 前期報告セグメント

フィスコ

- ・情報サービス事業
- ・広告代理業
- ・仮想通貨・ブロックチェーン事業

ネクスグループ

- ・IoT関連事業
- ・インターネット旅行事業
- ・ブランドリテールプラットフォーム事業

### 今期報告セグメント

- ・情報サービス事業
- ・広告代理業
- ・暗号資産・ブロックチェーン事業

持分法適用関連会社として、  
営業外損益に業績反映

## 連結業績概要

①利益率の高い案件の獲得、②営業効率の改善を進め、ネクスグループの連結除外により連結売上高は昨年比で大幅に縮小したものの、利益面では大幅に改善した。経常利益、当期純利益ともにプラスで着地

単位: 百万円/ %

	2019年12月期 第1四半期	2020年12月期 第1四半期	対前年同期比	
	金額	金額	金額	増減率
売上高	2,637	236	▲2,401	▲91.0
営業利益	▲157	▲45	112	—
経常利益	▲360	20	380	—
親会社株主に帰属する 当期純利益	▲351	20	371	—

昨年比での利益率・利益額改善と、計画以上の売上伸長を達成

連結業績概要(セグメントごとの業績推移)-利益率・利益額の改善

全セグメントにおいて、利益率の高い案件獲得と前期実施した統合による業務効率化、費用削減効果等の営業効率向上施策により、前期比で営業利益の増益を実現

単位:百万円

	2019年12月期 第1四半期		2020年12月期 第1四半期		対前期差異	
	売上	営業利益	売上	営業利益	売上	営業利益
情報サービス事業	241	18	216	36	▲25	18
広告代理業	30	▲3	20	5	▲10	8
仮想通貨・ブロック チェーン事業	▲4	▲9	1	0	5	9

営業効率の向上施策により増益

## 連結業績概要(計画対比)-計画を超える売上

当初計画に加え、高利益率案件の売上高が計画以上に伸長し、売上、利益ともに通期計画を上回る実績で進捗

単位:百万円/％

	2020年12月期第1四半期		計画対比
	(計画)	(実績)	
	金額	金額	達成率
売上高	210	236	112%
営業利益	▲67	▲45	—
経常利益	▲68	20	—
親会社株主に帰属する当期純利益	▲68	20	—

・個人投資家向け商品契約伸長

・大企業向け統合レポートやアニュアルレポートの売上高は下期偏重型であるものの、売上、利益ともに通期計画以上で推移



**計画以上で推移**

・さらに、2020年4月に、自社発行トークンのフィスココイン(FSCC)売却により第2四半期で、暗号資産売却益50百万円を計上予定(営業外収益)

---

## 事業計画達成に向けた取組み



## 1. 事業計画数値目標

単位:百万円

	2020年12月期
売上高合計	1,246
情報サービス事業	1,138
広告代理業	108
仮想通貨・ブロックチェーン事業 ※	—
営業利益	156

## 2. 目標の実現に向けた具体的な諸施策

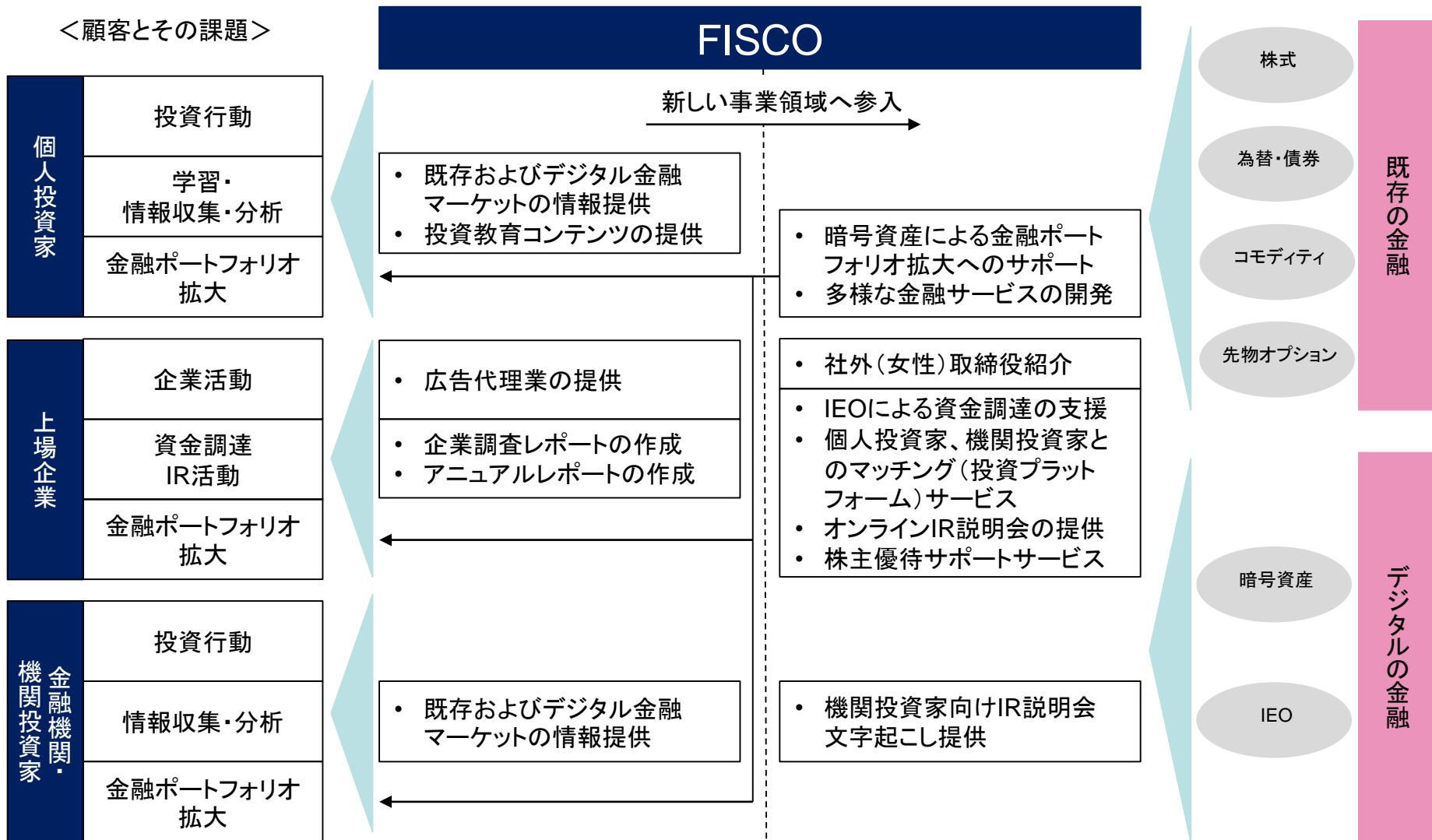
- ① 個人投資家向けコンテンツ拡販の推進、投資教育・金融経済コンテンツサービス強化
- ② 仮想通貨(暗号資産)の情報配信、機関投資家向けコンテンツの新規販売
- ③ スポンサー型アナリストレポート(企業調査レポート)営業推進強化
- ④ 広告媒体提案力の強化や制作プロセス改善
- ⑤ クシム社との連携によるオンライン会社説明会等設営事業
- ⑥ クシム社との連携による社外取締役派遣事業
- ⑦ 管理体制のさらなる強化(組織横断的な体制強化を推進)

※フィスコ仮想通貨取引所(以下「FCCE」)は、当社持分法適用関連会社のため、業績については営業外損益に計上されます。

2020年2月12日にFCCEが運営する2つの仮想通貨取引所「フィスコ仮想通貨取引所」および「Zaif」を統合し「Zaif Exchange」といたしました。また、2020年3月6日に同取引所にて、新規口座開設受付再開をいたしました。

## フィスコの事業戦略(展開サービス)

既存の金融分野におけるサービス提供を継続しつつ、培ったノウハウを転用し、デジタル金融分野も含めて新規サービスの提供にチャレンジする。



参照) 2020年3月30日株主総会事業説明会資料

## 既存の情報配信に加え、投資行動の新たなニーズの掘り起こし

<顧客とその課題>

個人投資家／機関投資家	投資行動
	学習・ 情報収集・分析
	金融ポートフォリオ 拡大

- ・少子高齢化に合わせた投資教育
- ・アナリスト養成講座
- ・情報端末を通じた情報配信に加え、個別に金融・経済情報を配信

- ・暗号資産に関する関連コンテンツ拡充
- ・「クラブフィスコ」で決済通貨として「フィスココイン」を採用
- ・「フィスココイン」のプロトコルを「Counterparty」から「Ethereum」の「ERC20」への移管

株式会社クシム(旧アイスタディ(株))  
とアナリスト養成で業務提携強化



海外の機関投資家向けに、金融情報を提供を開始

**第2四半期より業績寄与**

「仮想通貨ナビ」等を利用した関連情報の配信

「Ethereum」に移管することにより、送金時間が10分から17秒へ大幅に短縮

## 支援先企業のIRに関する様々な課題をワンストップで提供し、新たな収益モデルを構築

<顧客とその課題>

上場企業	企業活動
	資金調達 IR活動
	金融ポートフォリオ 拡大

・社外(女性)取締役紹介・育成etc

・株主総会/IR説明会のリアルタイム動画配信および動画の編集・制作サービス  
・株主総会、IR説明会の文字おこしサービス

・IR、インターネット広告を組み合わせた認知施策に関するサービス  
・「フィスコアプリ」等を活用した、投資家向けの広告配信モデルの共同商品開発

株式会社クシム(旧アイスタディ(株))  
と紹介業務およびIR動画分野で業務提携

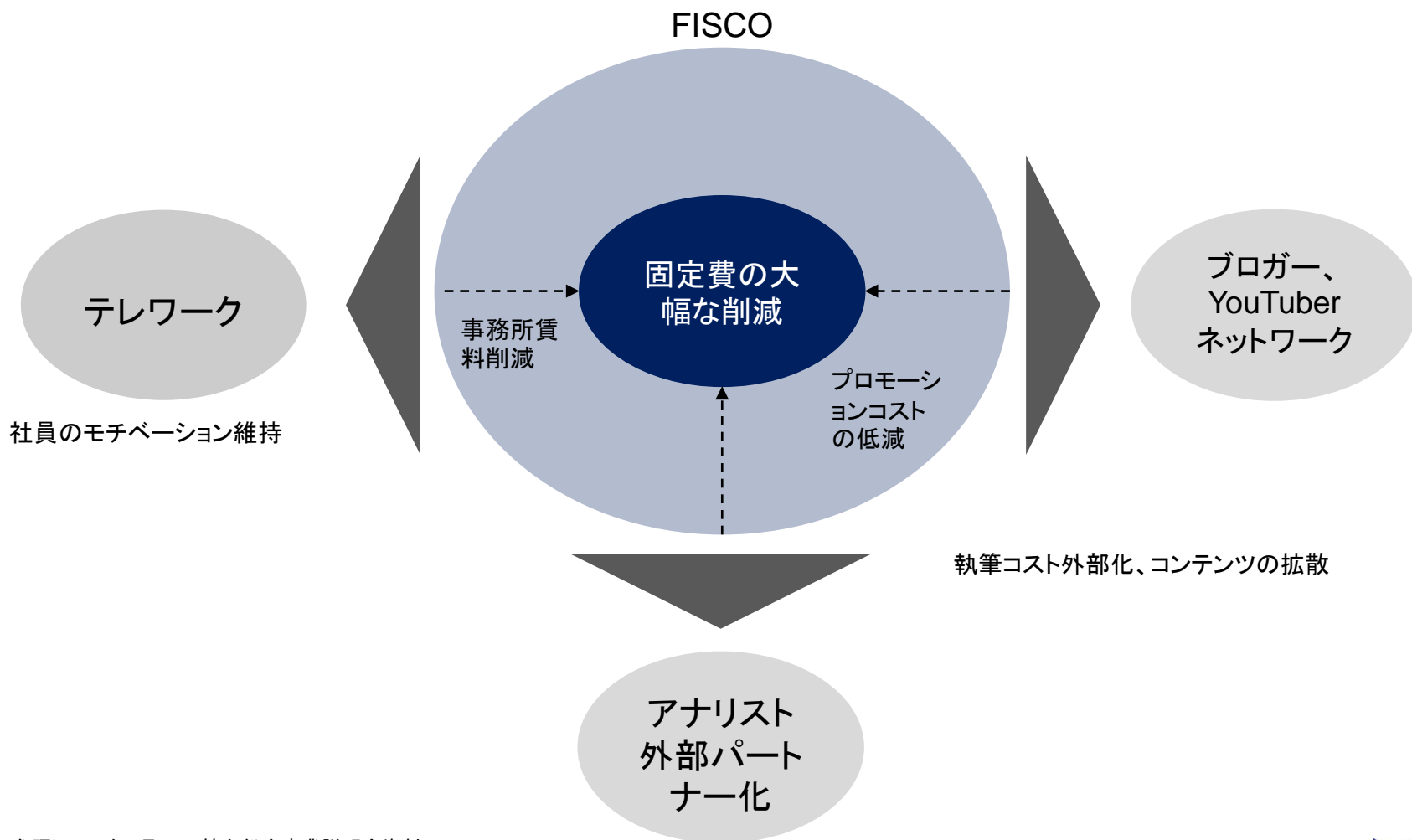


株式会社SEMエージェンシーとインターネット広告サービスに関する業務提携

SEM Agency

## コスト削減とデジタル時代に適した組織への転換

従業員のテレワーク推進、ブロガーやYouTuberも含めたアナリスト外部パートナー化および外部パートナーのコンテンツ拡散により、固定費の低減を図るなど、デジタル時代に適した組織への転換を推進する。



本資料の取り扱いについては、株式会社フィスコに関連する予想、見通し、目標、計画等の将来に関する記述を含みます。

これらの記述は、当社が本資料の作成時点において入手した情報に基づき、本資料の作成時点における予測等を基礎として記載されています。また、これらの記述のためには、一定の前提(仮定)を使用しています。

これらの記述または前提(仮定)は主観的なものであり、将来において不正確であることが判明したり、将来実現しない可能性があります。このような事態の原因となりうる不確実性やリスクに関する追加情報については、当社の決算短信、有価証券報告書、統合レポート等をご参照ください。

本資料における将来に関する記述は、本資料の作成時点のものであり、本資料の作成時点の後に生じた事情によりこれらの記述に変更があった場合でも、当社は本資料を改訂する義務は負いかねますのでご了承ください。

本資料で使用するデータまたは表現等の欠落、誤謬、本書の使用により引き起こされる損害等に対する責任は負いかねますのでご了承ください。